

授業科目 精神障害・治療学

【担当教員名】 金谷 光子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 こころの病とは、どのようなメカニズムでおきるのかについて学ぶと同時に、それぞれの治療法について理解する。また、こころの病を取り巻く社会的背景や歴史的背景を学び、こころの病を持つ人の置かれている立場や、その人にとってどのような意味を持つのかについて理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 精神障害者とその歴史のあり方、および精神保健福祉法について、その特徴を述べる事が出来る。 2. 統合失調症・気分障害について、病気の特徴および治療内容について述べる事が出来る。 3. 不安障害・身体表現性障害・解離性障害・摂食障害について、病気の特徴および治療内容について述べる事が出来る。 4. 睡眠障害・適応障害・人格障害について、その特徴と治療内容について述べる事が出来る。 5. 薬物依存症について、そのメカニズムと治療のあり方について説明することができる。 6. 発達障害（小児自閉症・アスペルガー・精神発達遅滞・学習障害・注意欠損多動性障害）・てんかんの特徴について理解できる。 7. せん妄・健忘・認知障害の特徴について説明できる。 8. 心理テストの意義について述べる事が出来る。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	精神障害者の歴史および精神保健福祉法および現代の諸問題			1	講義
2	こころの機能と精神症状			2～7	講義
3	発達障害について：精神発達遅滞・学習障害・注意欠陥多動性障害			6	講義
4	発達障害について：自閉症・アスペルガー症候群			6	講義
5	適応障害・不安障害			3・4	講義
6	摂食障害・人格障害			3・4	講義
7	睡眠障害・PTSD			4	講義
8	統合失調症：映画「A Beautiful Mind」			2	講義・映画鑑賞
9	統合失調症：映画「A Beautiful Mind」			2	講義・映画鑑賞
10	統合失調症について			2	講義
11	認知症について			7	講義
12	気分障害の特徴と治療			2	講義
13	薬物依存症：アルコール・その他の薬物			5	講義
14	薬物依存症と治療のあり方			5	講義
15	精神障害者と触法問題			1	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		看護のための精神医学	中井久夫、山口直彦	医学書院	2004・2,940円
参考書		標準精神医学第3版	野村総一郎、樋口輝彦編集	医学書院	2005・6,825円＋税
その他の資料					
【評価方法】 授業出席・授業態度で20% テストで80%			【履修上の留意点】 授業を一方的に聞くだけでなく、積極的に考え・発言することを望む		